

人にやさしく！

校長 新居崎 杉彦

「なかまづくり」を推進しています！

市内の銀杏並木も美しい黄色に染まり、秋も深まってきました。今、本校では修学旅行や秋の校外学習を終え、11月の「なかよし集会」に向けて動き出したところです。2学期後半も、皆様のご支援ご協力をよろしくお願い致します。

さて、4月から半年が過ぎましたが、各学年では、思いやりにあふれたあたたかい学校づくりを目指して、毎日様々な活動をおこなっています。本校では、昨年度から「人にやさしく、自分にきびしく」という合言葉を作り、優しい気持ちで過ごそうと呼びかけています。そして、今は、なかまづくりに重点を置いて、「なかよし集会」の発表に向けて取り組んでいます。

今回は、保護者の皆様にも4つのポイントを確認しながら、本校のなかまづくりにご理解いただき、ご協力をお願いします。その4つのポイントとは、

- ① みんなと同じようにルールを守れているかな
- ②決められた役割（係分担）を、責任を持ってやっているかな
- ③ みんなの思いに対して、自分も寄り添う気持ちを持っているかな
- ④ 自分の気持ちを表して、自分から進んで行動しているかな

仲良くしてほしい人や認めてほしい人は、まわりにたくさんいます。一人一人の友達の輪がどんどん広がることを願っていますが、ご家庭でもお子様が悩んだり、困ったりしている時は、この4つのポイントを参考にして、あたたかい声かけをしていただければと思います。そして、一緒に考えていきたいと思しますので、必ず学校や担任に相談してくださいませようよろしくお願いします。



全国学力学習状況調査結果について②

前回に引き続き「全国学力学習状況調査」の「学習状況調査」について、その概況をお知らせします。

アンケートの「人の役に立つ人間になりたいと思いますか」という質問には、9割以上の児童が「そう思う」と回答していましたが、「将来の夢や目標を持っていますか」という質問に肯定的な回答をした児童は全体の8割で、「自分にはよいところがあると思いますか」という質問に「はい」と答えた児童は、昨年の9割から6割半となり非常に低い結果になりました。本校で、これまで課題としてあげられていた「自己肯定感が低い」ことが依然として課題となっています。今年は、「ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがある」と答えた児童が9割以上であり、この結果を自己肯定感の醸成につなげていきたいと思します。

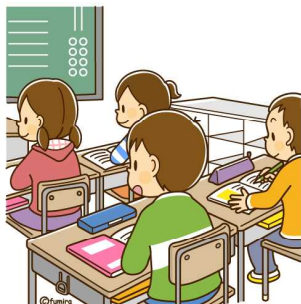
また、「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」という質問には、すべての児童が「そう思う」と答え、「学校のきまりを守っていますか」の質問には、9割以上の児童が「はい」と答えており、規範意識は高い結果が出ています。そして、「学級みんなで協力して何かをやり遂げ、うれしかったことがある」と答えた児童は9割以上で、更になかまづくりに力を入れていきたいと考えています。

一方、「家で、1時間以上勉強をしていますか」という質問に「している」と答えた児童は4割で、「家で、計画的に勉強をしていますか」という質問には、「している」と答えた児童は6割弱でした。今後は、さらに自主的な家庭学習の定着を課題として取り組んでいきたいと思します。

そして、大きく改善された項目としては、「今住んでいる地域の行事に参加していますか」という質問に対して「はい」と答えた児童は、昨年は4割でしたが今年は8割を大きく超えていました。

また、昨年からの課題として一日の読書時間の少なさがあり、一日10分以上読書している児童は4割しかいませんでした。そして、「毎日同じくらいの時間に寝ていますか」という質問に「どちらかといえばできていない」と答えた児童が3割半を占めていました。

これらの結果をふまえ、今後は、学習に対して児童の意欲がさらに高まり、「早寝・早起き・朝ごはん」の生活リズムが定着するよう取り組んでいきたいと思します。加えて、読書に対する取組も強化していきたいと考えています。ご家庭でもご協力をよろしくお願い致します。



2年生「トイレのスリッパ」そろえています！

校長通信第10号で、4年生が、靴のかかとをそろえて下駄箱に入れているという話をしました。ご家庭でも、「はきものをそろえる」ことについてお願いしたところですが、2年生から猛アピールがありました。それは、「私たちもトイレのスリッパをいつもそろえています」ということでした。いつもきれいにそろえるよう子どもたちが自主的におこなっていることでした。ぜひ全校に広めていきたい行動です。この校長通信で紹介して、さらにご家庭でも「はきものをそろえる」習慣が子どもたちに根付いていくことを願っています。

